

**平成29年度私立大学情報教育協会
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告**

D-3班

「大学改革特命委員会@浜名湖」

【発表テーマ】

SNS・**VRデバイス**を使った
学生の目標発見と主体性向上サポート

発表の流れ

STEP1

問題点の
整理と解
決策

STEP2

インスタグ
ラムの導
入

STEP3

VRデバイ
スの
導入

ゴール

主体性を
持った学
生に

大学の役割とは何か？

私たちが考えた大学の役割

社会に通用する学生を輩出する

→答えのない社会の問題に積極的に取り組む人材

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

主体性といった“形では表せない個性”を磨く

→そのためには失敗も成功も含めた『**成長の場**』を提供する、サポートすることが重要

大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

やる気がない学生、何をしたらよいか分からない学生
→現状は主体性があるとは言い難い

役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

将来像のイメージを早くから意識させ、目標に向かって
積極的に取り組める仕組み、環境作りが必要

問題点の深堀

やる気がない学生の背景

→何となく入ってきた・不本意入学

詰め込み型の受験を終えて、目標がなくなった

親や先生の言うことだけを聞いてきたので、自分で

目標を見つけられない

(仮説)やる気がない背景には

「目指すべき姿＝目標」が見えないことが

あるのでは

解決策の検討①

- ①やる気を引き出す(主体性の第一段階)
⇒目標(ロールモデル)を提示することが重要

- ②主体性向上のサポート
⇒やる気を持った学生(目標をみつけた学生)の
主体性を伸ばしてあげる

解決策の検討②

- ①やる気を引き出す(主体性の第一段階)
⇒目標(ロールモデル)を提示することが重要
- ②主体性向上のサポート
⇒やる気を持った学生(目標をみつけた学生)の
主体性を伸ばしてあげる

解決策の検討③

- ①やる気を引き出す(主体性の第一段階)
⇒目標(ロールモデル)を提示することが重要

インスタグラムの導入でロールモデルを示す

解決策の検討④

インスタグラムの運用方法

- ①大学のアカウント作成
- ②写真の収集方法-学生広報委員を中心に撮影
収集率をあげるためにキャンペーンを実施
- ③集めた写真から写真を厳選
- ④個人情報保護のルールに則って許可をとる

解決策の検討⑤

- ①やる気を引き出す(主体性の第一段階)
⇒目標(ロールモデル)を提示することが重要

- ②主体性向上のサポート
⇒やる気を持った学生(目標をみつけた学生)の
主体性を伸ばしてあげる

解決策の検討⑥

②主体性向上のサポート

⇒やる気を持った学生（目標をみつけた学生）の
主体性を伸ばしてあげる

⇒VRデバイスの導入で学びの質を高める

解決策の検討⑦

VRデバイスの運用方法

- ①コンテンツの収集-自大学の授業を中心に収集
将来的には他大学、海外大学と提携
- ②学科によってはリアルな就学・就業体験ができる
- ③高校生に対して入る前から大学を知ってもらうことができる、遠隔地の高校生もリアルに体験できる

VRデバイスは様々なことに応用が可能！

【発表テーマ】

SNS・VRデバイスを使った 目標の明確化と学生の主体性向上

⇒学生にとって価値がある、意味のある
成長のきっかけとなるツール！